

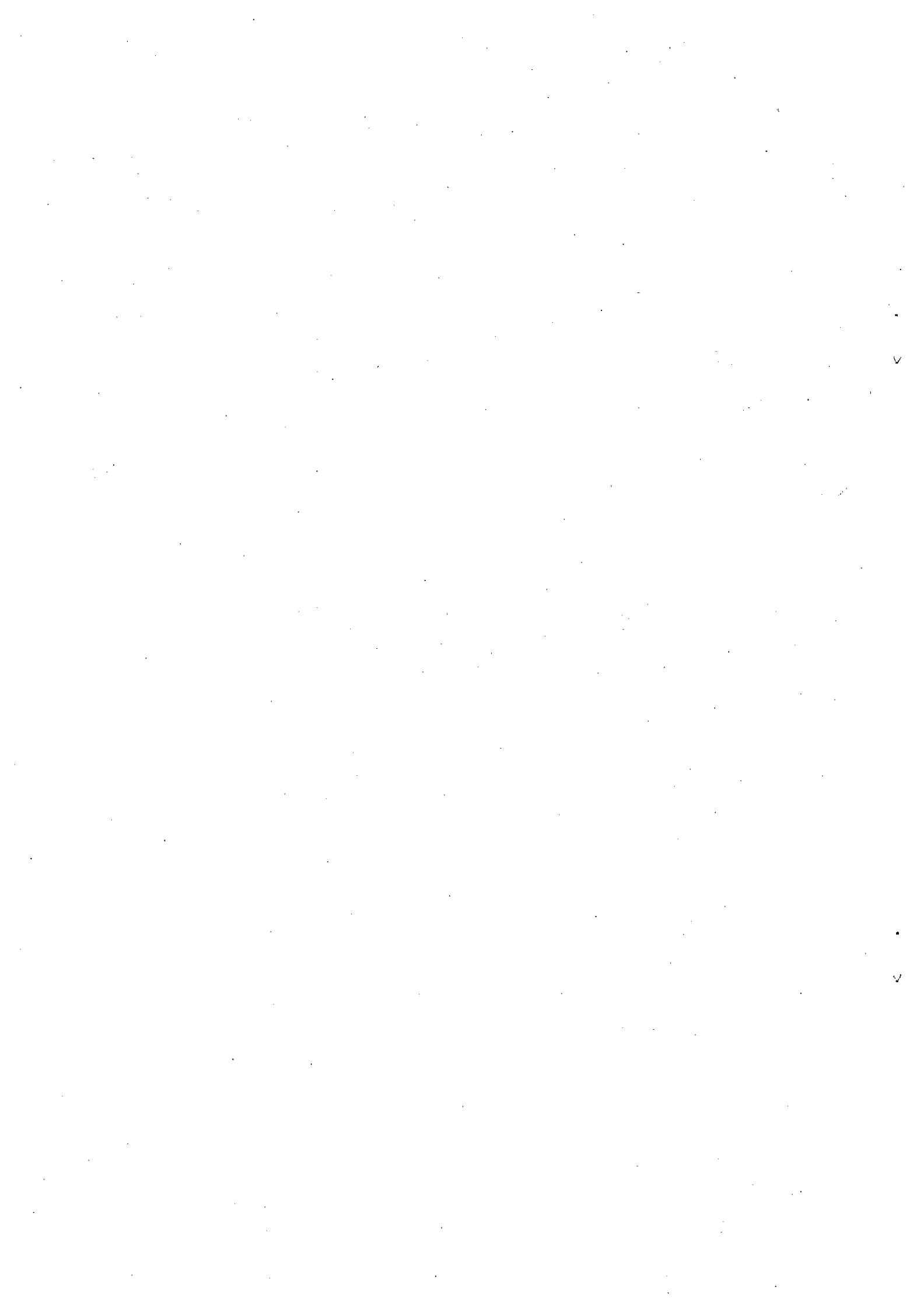
# 総務教育常任委員会資料

(平成29年3月21日)

## 〔件名〕

- ・平成28年度特別交付税の交付額の決定について 【財政課】・・・1
- ・一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について【営繕課】・・・3
- ・平成28年度県政モニタリング事業に係る第4回モニター会議  
の開催について 【業務効率推進課】・・・4
- ・企画展「公文書館の仕事－歴史資料として重要な公文書等の保存  
と活用－」の開催について 【公文書館】・・・6
- ・首都圏における情報発信について 【東京本部】・・・7
- ・首都圏における県産食品の販路開拓について 【東京本部】・・・9
- ・関西圏での鳥取県産品の販路開拓の取組状況について  
【関西本部】・・・10
- ・名古屋における情報発信等について 【名古屋代表部】・・・12

総 務 部



# 平成28年度特別交付税の交付額の決定について

平成29年3月21日

財政課

地域振興課

平成28年度特別交付税について、3月交付額が3月17日（金）に決定され、下記のとおり本年度の交付総額が確定しました。

## 記

### 1 鳥取県の状況（交付総額）

（単位：百万円、％）

区分	平成28年度 A	平成27年度 B	増減額 A - B = C	増減率 C / B
県分	3,444	2,648	796	+30.1
市町村分	10,415	10,043	372	+3.7
計	13,860	12,691	1,169	+9.2

※端数処理により、合計と内訳は一致しない場合があります。

### 2 全国の状況（交付総額）

（単位：百万円、％）

区分	平成28年度 A	平成27年度 B	増減額 A - B = C	増減率 C / B
県分	149,421	136,351	13,070	+9.6
市町村分	852,556	868,947	△16,391	△1.9
計	1,001,977	1,005,298	△3,321	△0.3

※平成28年度は、熊本地震復興基金の設置に係る補正額510億円を除いています。

※端数処理により、合計と内訳は一致しない場合があります。

### 3 その他

(1) 特別交付税は毎年度12月及び3月に交付決定されます。

鳥取県関係の3月分は、本年度交付総額13,860百万円のうち12月までの交付額を除く、9,443百万円（県分2,406百万円、市町村分7,037百万円）が交付決定されました。

(2) 市町村別の内訳等は、別紙のとおりです。

## 平成28年度特別交付税の配分(市町村分)

### 【概況】

○平成28年度の鳥取県市町村分特別交付税総額は、10,415百万円(対前年度比+3.7%)。  
 ○市分の交付総額は、4,781百万円(対前年度比+5.8%)。  
 ○町村分の交付総額は、5,634百万円(対前年度比+2.0%)。  
 本年度は、熊本地震や台風等により全国的に災害等への配分が大きく増えている影響で、災害等の特殊要因がない団体は対前年1割以上の減少がベースになるとされている。ただし鳥取県では、鳥取県中部地震対策や大雪に係る除排雪経費等により市町村総額としては3.7%増加し、12団体で増加した。なお、災害等の影響が比較的少なかった団体を中心に7団体では減少となった。

### 【市町村別交付額】

(単位:千円、%)

区分	平成28年度 交付額 A	平成27年度 交付額 B	対前年度増減		震災復興 特別交付税
			増減額C (=A-B)	増減率 C/B	
鳥取市	2,204,952	2,114,987	89,965	4.3	0
米子市	1,009,725	981,747	27,978	2.8	30
倉吉市	968,272	821,564	146,708	17.9	0
境港市	598,156	602,478	△ 4,322	△ 0.7	0
岩美町	400,960	412,911	△ 11,951	△ 2.9	0
若桜町	223,724	214,652	9,072	4.2	0
智頭町	489,629	482,396	7,233	1.5	0
八頭町	526,512	526,407	105	0.0	0
三朝町	229,219	205,964	23,255	11.3	0
湯梨浜町	430,473	384,866	45,607	11.9	0
琴浦町	454,205	439,381	14,824	3.4	0
北栄町	419,463	338,026	81,437	24.1	0
日吉津村	105,455	109,099	△ 3,644	△ 3.3	0
大山町	355,846	370,798	△ 14,952	△ 4.0	0
南部町	541,553	566,296	△ 24,743	△ 4.4	0
伯耆町	340,930	354,564	△ 13,634	△ 3.8	0
日南町	523,659	541,322	△ 17,663	△ 3.3	0
日野町	331,452	325,120	6,332	1.9	0
江府町	261,184	250,422	10,762	4.3	0
市計	4,781,105	4,520,776	260,329	5.8	30
町村計	5,634,264	5,522,224	112,040	2.0	0
合計	10,415,369	10,043,000	372,369	3.7	30

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

平成29年3月21日

【変更分】

工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
倉吉未来中心地震災害復旧工事 (建築その1)【H28鳥取県中部地震】	倉吉市 駄縫寺町	清水建設(株)広島支店 執行役員支店長 石水功一	(当初契約額) 84,240,000円  (予定価格) 84,240,000円	平成28年12月23日 ～ 平成29年2月28日	(当初契約年月日) 平成28年12月20日	7トリウム、エントランスホール、大ホール、小ホール等の破損状況の詳細調査、間仕切壁及び足場設置等仮設工事
			(第1回変更後契約額) 131,716,800円 (変更額) 47,476,800円	(第1回変更後工期) 平成29年3月30日	(第1回変更契約年月日) 平成29年2月28日	エントランスホール及び小ホールに係る吊り天井復旧・落下防止措置等の追加

営繕課

# 平成28年度県政モニタリング事業に係る第4回モニター会議の開催について

平成29年3月21日  
行財政改革局業務効率推進課

「県政モニタリング事業」について、次のとおり今年度の最終となるモニター会議を行い、各事業の「改善策と県民の参画」について意見をいただきました。

県政モニターからの意見については、今後、担当所属において、事業実施や施策に反映すべく検討し、新年度当初から実施できるものについては速やかに事業に反映させていただきます。

- 1 日時、場所 3月5日（日）午後1時30分～4時30分 鳥取県立倉吉体育文化会館
- 2 対象テーマ 国内観光誘客に向けた取組、自立した消費者育成のための消費者教育の推進
- 3 出席者 県政モニター（公募） 11名、コーディネーター 2名

## 4 県政モニターの主な意見

県政モニターからいただいた意見は次のとおり。

※事業の改善策の中には、事業に対して県民がどう関われるのかといった県民参画の視点での提案もいただいています。

### (1) テーマ1 国内観光誘客に向けた取組

#### ①「蟹取県へウェルカニ」誘客促進事業

（「鳥取県＝カニ（鳥取県へウェルカニ）」を情報発信の切り口とした誘客キャンペーン、情報発信等）

##### 【事業の改善策】

- ・ウェルカニキャンペーンのパンフレットが分かりやすくなるように、文字を年配者向けに大きくする、まんが王国なので漫画を使う等の工夫を行う。
- ・県民に事業について関心を持ってもらい、自ら情報発信をしていただくよう、キャンペーンポスターのコンテスト等、県民参加型の取組を行う。

#### ②着地型観光・体験情報発信事業

（日本最大級のレジャー体験予約サイト上に「鳥取県着地型観光案内窓口」を設置して行う情報発信、観光誘客）

##### 【事業の改善策】

- ・県内の着地型観光誘客に結び付けるため、ホテルのホームページや県観光連盟等の観光地紹介ホームページに、県内のレジャー体験プランが掲載されているレジャー体験予約サイトのリンクを張る。
- ・レジャー体験予約サイトに掲載されているレジャーについて、県民にモニターとなって体験してもらい、感想をSNSで情報発信してもらう。

#### ③ニューツーリズム普及促進事業補助金

（ニューツーリズム（エコツーリズム、グリーンツーリズム等）に取り組む団体の活動に対する助成）

##### 【事業の改善策】

- ・これまでに助成した団体の活動支援のために、当該団体の活動状況を県や県観光連盟のホームページ等で紹介する。
- ・ニューツーリズムに関する新たな事業実施や事業の見直しを検討する団体の活動（イベント）について、県民や学生等からアイデアを募り、団体の活動の参考にしてもらう。

## (2) テーマ2 自立した消費者育成のための消費者教育の推進

### ①消費者教育推進事業

(大学等と連携した啓発講座の実施、団体や高校等への啓発講座の講師派遣、ラジオ・新聞での啓発・広報等)

#### 【事業の改善策】

- ・内容に応じた県外講師の活用も有効であるが、県が養成・認定する地域消費生活サポーターなど、県内で消費者教育を実施できる人材を育成する。
- ・より多くの県民が地域消費生活サポーターになるために、地域消費生活サポーターの養成や研修の充実等を図り、啓発講座や相談会の講師等として活発に活動できるよう支援を行う。

### ②社会と未来を思いやる21世紀型の消費者育成事業(将来の賢い消費者育成のためのネットワークづくり)

(学校現場での指導方法等の検討、消費者教育支援員による学校現場との連携、授業で活用する資料・教材の作成等)

#### 【事業の改善策】

- ・消費生活センターと学校等とのネットワークを活用し、新たに作製した教材を授業等でしっかりと活用するよう、消費者教育支援員が各学校等に対して積極的なサポートを行う。
- ・県民が日常生活の中で考える機会を増やすために、児童や生徒が、学校等で学んだことを家庭で話し合う。(例：学校で消費者教育の授業を受けた児童や生徒へ認定証を交付するなど家庭で話題になるような取組を行う。)

### ③社会と未来を思いやる21世紀型の消費者育成事業(子ども等へのエシカル消費の普及啓発)

(子ども等を対象とした普及啓発イベントの実施等)

(参考) エシカル消費(倫理的消費)・・・地域の活性化や雇用なども含む、人や社会・環境に配慮した消費行動。

#### 【事業の改善策】

- ・エシカル消費の定義が広範で分かりにくく、考えが浸透していないため、エシカル消費の定義を分かりやすく整理する。
- ・普及啓発の促進のために、子どもの他にも消費者問題に関心の高い女性団体等に学習講座の受講を個別に勧奨するなど、積極的に周知を図る。
- ・県民が日常生活の中で考える機会を増やすために、児童や生徒が、エシカル消費のイベントで体験したことを家庭で話し合う。(例：作文コンクールを実施するなど家庭で話題になるような取組を行う。)

## 5 これまでの実施状況と今後の予定

5月	県政モニター募集
6月	県政モニター選定、対象テーマ決定
7月	第1回モニター会議 (担当所属からの事業説明)
8月	第1回レポート提出 (県政テーマの現状と課題)
9月	第2回モニター会議 (県政テーマの現状と課題)
10月	第2回レポート提出 (関連事業の効果が認められる点と課題)
11月	第3回モニター会議 (関連事業の効果が認められる点と課題)
1月	第3回レポート提出 (関連事業の改善策と県民の参画)
3月	第4回モニター会議 (関連事業の改善策と県民の参画) 県政モニターの主な意見を県ホームページで公表 担当所属の対応方針を県ホームページで公表
4月以降	担当所属において県政モニターの意見を事業実施や今後の施策検討に反映

## 企画展「公文書館の仕事―歴史資料として重要な公文書等の保存と活用―」の開催について

平成29年3月21日  
公文書館

「鳥取県における歴史資料として重要な公文書等の保存等に関する条例」が本年4月1日に施行されることを契機に、新しい条例の概要や公文書館の業務について展示パネルや公文書等を利用して紹介する企画展を開催し、公文書館の役割を情報発信します。

1 会期 平成29年3月14日(火)～5月10日(水)  
午前9時から午後5時まで(国民の祝日、月末にあたる土曜日又は日曜日は休館)

2 場所 公文書館展示コーナー(鳥取市尚徳町101)

### 3 主な展示内容

- (1) 鳥取県立公文書館の設置までの道のりや書庫等施設紹介
- (2) 県における公文書の引き継ぎ～整理、保存の流れの解説
- (3) 水濡れや虫食い等で劣化した紙資料の修復や電子化の取組方法
- (4) 公文書館における調査研究や展示会等の開催
- (5) 新条例の基本理念や保有主体(県・市町村・県民等)の責務と役割の解説
- (6) 県と市町村との文書保存の連携や協力の事例紹介
- (7) 鳥取県西部地震で県が救出した家文書

### 4 会期中の特別展

会期中に、昭和27(1952)年4月17日に発生した鳥取大火を振り返る写真展を行います。

(1) 期間 平成29年4月10日(月)～5月10日(水)

(2) 場所 公文書館と図書館の共通通路(1階)



# 首都圏における情報発信について

平成29年3月21日  
東京本部

首都圏における情報発信イベントの取組について、以下のとおり報告します。

## 1 鳥取県中部地震復興応援イベント

### (1) 石浦関と山根千佳さん対談

- ・日時：2月20日(月)午後6時30分～午後8時
- ・場所：とっとり・おかやま新橋館2階
- ・内容



鳥取県中部地震の風評被害払拭と復興支援のため、鳥取県出身の石浦関（宮城野部屋）と山根千佳さん（ホリプロ）が講演し鳥取の魅力を発信した。

- ・出席者：一般参加者70名、報道機関計10社（テレビ局5社、通信社・新聞社等）

### (2) 鳥取の「いま」を伝える企画写真展&イベント

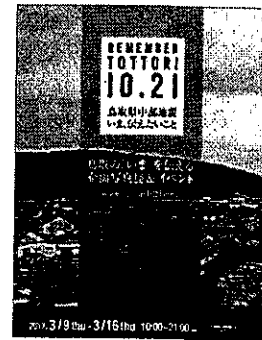
「Remember 鳥取 ～10.21 鳥取県中部地震・いま伝えたいこと～」

地震の影響を伝えるだけではなく、地元の皆さんの笑顔や素顔に焦点を当て、鳥取が元気であると伝え、鳥取県への誘客を促す写真展を開催した。（会場：とっとり・おかやま新橋館）

#### (ア) 企画写真展（1週間常設展示）

- ・期日：3月9日(木)～3月16日(木) \*1週間開催
- ・時間：午前10時～午後9時(最終日16日のみ午後5時まで)

※横浜市立山元小学校の皆さんから寄せられた応援メッセージも展示



#### (イ) イベント

対談1 「取材から見てきた鳥取県の「いま」」

- ・日時：3月12日(日) 午後2時30分～午後4時
- ・出演：写真家 菱田雄介氏、青山剛昌ふるさと館 石田館長

司会 元山陰中央テレビアナウンサー(現：日テレNEWS24 キャスター) 若林理紗氏

対談2 「まんが王国とっとりはいま」

- ・日時：3月16日(木) 午後4時～午後5時
- ・出演：アニメ「名探偵コナン」の声優 山崎和佳奈氏、アニメ制作を指揮する諏訪道彦氏

司会 フリーアナウンサー 坂木萌子氏

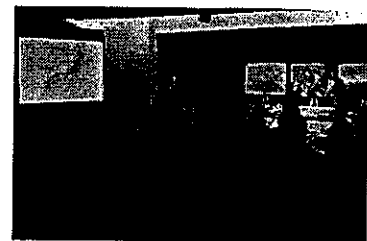
※ 来場者 3月12日 50人、3月16日 40人

## 2 首都圏在住外国人向けの情報発信

国内外へ鳥取県の魅力を発信することを目的に、首都圏在住の発信力のある外国人を対象としたイベントを開催した。

### (1) 首都圏在住外国人を顧客とする旅行社との連携イベント

- ・日時：2月9日(木) 午後7時～午後8時45分
- ・場所：とっとり・おかやま新橋館2階
- ・内容



①平成28年7月に来県した The Art of Travel 社 エリン・ケスラー（米国人）東京駐在トラベルコンサルタントによる鳥取県の魅力紹介

②鳥取県の砂を使用した芸の披露

③風景パネル・和傘工房「初音」（米子市）の和傘展示、  
谷ロジロー氏特集テレビ番組上映（フランス語）

- ・出席者：旅行社の顧客、大使館員、外資系企業幹部、外国法事務  
弁護士、海外報道機関特派員、都内高級ホテルの外国人  
担当者など約90名

(2) 首都圏外国人向けメディアとの連携イベント

- ・日時：2月16日（木）午後7時～午後9時30分
- ・場所：XEX 日本橋（東京都中央区日本橋室2-4-3）
- ・内容

- ①記者が体験取材した鳥取県PR動画のお披露目
- ②唎酒師による鳥取県の地酒の説明・試飲
- ③三朝温泉・鳥取和牛PRプレゼント抽選会 など

- ・出席者：発信力のある外国人記者、デザイナー、カメラマン、英語番組講師、フランス料理シ  
ェフ、在日商工会議所会員、外資系企業駐在員など約160名

※出席した外国人からは、「鳥取県のことを初めて知ったが素晴らしい、まだ行ったことがないので  
行きたくなった、ぜひ取材に行きたい」などの声が寄せられた。



### 3 その他

(1) メディアとの連携イベント

(ア) 「天然生活」×鳥取県～因州和紙（会場：とっとり・おかやま新橋館）

雑誌「天然生活」2月号記事掲載と連動した因州和紙の魅力に触れるイベントを開催した。

- ・日時：2月4日（土）正午～午後4時  
2月5日（日）午前10時～午後4時
- ・内容：因州和紙紹介（パネル展示）  
因州和紙保存会による因州和紙ワークショップ（無料）  
「因州和紙の染色体験」、工程の一部の実演、因州和紙販売
- ・来場者：281人

(イ) 鳥取ナイト～郷土が誇る二大音楽家！？と愉しむ～（会場：とっとり・おかやま新橋館）

雑誌「旅行読売」と連携して鳥取県への誘客を促すイベント（コンサート）を開催した。

- ・日時：3月17日（金）午後6時30分～午後8時
- ・出演者：とうふる一と：イワミノフ・アナミール・アノスキー（河下哲志）氏（鳥取市在住）  
フォークソング：柴野憲史氏（米子市在住）
- ・来場者：80人（見込み）

(2) 首都圏在住の鳥取ゆかりの若手団体が企画するイベント（県補助事業）

鳥取ゆかりの若者らが首都圏在住者ならではの視点とつながりを活用して実施した。

「鳥取 因州和紙企画展～因州和紙を知る、触れる、着る～」

- ・日時：3月4日（土）・5日（日）午前11時～午後6時
- ・会場：SPACE K 代官山（東京都渋谷区猿樂町25-1 エディ代官山201）
- ・内容：「和紙イヤリング」、「和紙×写真「小鳥の家族」」、「鳥取の食を着る」をテ  
ーマに鳥取県出身アーティスト、作家の作品を紹介
- ・主催：若い鳥取県応援団
- ・来場者：250人

## 首都圏における県産食品の販路開拓について

平成29年3月21日  
東京本部

今年度、東京本部に常駐している販路開拓マネージャーが中心となり行った量販店への販路開拓の実績、県産農林水産物のブランド化をねらい高級飲食店への販路開拓を行った販路開拓アドバイザーの実績について報告します。

### 1 食品スーパーマーケット等量販店への販路開拓について

#### (1) 量販店への県産農林水産物の販路開拓

食品スーパーマーケットいなげや(株式会社いなげや、関東地方に店舗数 139 店を展開)で、すいか(大栄すいか(全店)、極実(50 店))を販売し、梨(なつひめ、秋甘泉、秋栄)のテスト販売を行った。来年度は更に販売店舗数を拡大する計画である。

#### (2) 量販店への県産加工食品の販路開拓

県内商談会への首都圏パイヤーを招致するとともに、量販店での鳥取県フェア開催により、以下の量販店で県産加工食品が定番として販売されるようになった。

店舗名	取引事業者数・定番化した商品
いなげや(139 店)	1 社： 大山ハム各種
三浦屋(6 店)	2 社： 漁師町のいか煮、らっきょう漬
よしや(12 店)	4 社： らっきょう漬、あご入り鰹ふりだし、干物、強力
京北スーパー(8 店)	1 社： ごぼう茶
大野屋(4 店)	4 社： 乾燥砂丘ごぼう、甘酒、ナッツの蜂蜜漬、スパイシーカレー
日本百貨店(2 店)	6 社： ナッツの蜂蜜漬、鳥取カレーの素、紅ずわいがにドリア、いかの醤油漬、さくさくきのご等
東急百貨店(3 店)	1 社： ナッツの蜂蜜漬、ピーナッツハニー等

#### (3) 大手食品卸と連携した量販店への販路開拓

大手食品卸 日本アクセスの社内商談会に鳥取県ブースを設置し、県内食品企業 5 社 31 品目が出展した。その結果、関東地方の量販店 3 社について日本アクセスを通じての取引につながった。

#### (4) 量販店における鳥取フェア開催について

食品スーパーマーケット等の量販店で県産品の定番化の促進及び観光、震災復興の PR 等を行うため、以下のとおり観光物産フェアを開催した。

店舗名	期日	販売品目数・主な商品
日本百貨店秋葉原店	11 月 26 日 ～27 日	11 社 20 品目： あたご梨、あご入り鰹ふりだし、ナッツの蜂蜜漬、らっきょう漬、ほたるいか生干し、梨ジェラート等
東急百貨店たまプラーザ店	12 月 8 日 ～14 日	17 社 63 品目： 白バラ牛乳、豆腐ちくわ、するめ糍漬、らっきょう漬、二十世紀梨ジュース、大山そば、牛骨ラーメン、甘酒等
よしや(全 12 店)	2 月 1 日 ～28 日	14 社 34 品目： らっきょう漬、白バラ牛乳、きぬむすめ、大山ハーフ鶏、大山ハム、とろはた干物、アジフライ、強力等
東急百貨店たまプラーザ店	3 月 9 日 ～15 日	9 社 24 品目： 大山ハム、白バラ牛乳、豆腐ちくわ、ワッフル、らっきょう漬、甘酒等

### 2 飲食店への販路開拓について

今年度から高級飲食店とのネットワークを持つ者を販路開拓アドバイザーとして委嘱し、以下の高級飲食店への県産農林水産物の販路開拓を行った。

店舗名	分野	料理に使用された農林水産物
ミッシェル・トロワグロ	ミシュランガイド二ツ星、フレンチ	輝太郎
エスキス	ミシュランガイド二ツ星、フレンチ	黒らっきょう
ラボンヌターブル	フレンチ	ブルーベリー、ひよこ豆

## 関西圏での鳥取県産品の販路開拓の取組状況について

平成28年3月21日

関西本部

関西本部では、関西圏において本県産品の販路開拓・消費拡大を図るため、県内関係団体及び関西企業等と連携した各種取組を以下のとおり実施しました。

### 1 平成28年度展示商談会の開催

- (1) 日 時 2月24日(金) 午前11時から午後5時まで
- (2) 場 所 「ハグミュージアム」キッチンスタジオ(大阪市西区千代崎3丁目南2-59)
- (3) 主 催 関西本部・鳥取県商工会連合会
- (4) 出展事業者 関西で販路開拓・拡大を行いたい県内事業者32社(うち初参加15社)
- (5) 来場バイヤー 69社、112名(食品問屋、通販、百貨店・スーパー、飲食店など)
- (6) 参加者の主な声
  - ア 来場バイヤー
    - 商談会の企画内容に満足しており、今後の商談に期待している。
    - 会場内が広く、ゆっくり商談ができた。
    - キッチン設備があったため、提案商品の試食品が充実していた。
  - イ 県内出展業者
    - 試食品の調理ができることや利用スペースが広いこと等から今回の会場は良かった。
    - 来場バイヤーの会場案内・誘導の工夫をしてほしい。
    - 今後、商談会への参加に向けた営業勉強会や販路開拓相談会等を企画してほしい。
- (7) 商談状況 新規取引4件、既存取引の拡大7件、商談中77件(3月13日現在)

### 2 関西有名料理店での鳥取県産食材を食す会の開催

- (1) 日 時 3月4日(土) 正午から午後3時まで
- (2) 場 所 アドック(フレンチ、ミシュラン一つ星)(大阪市福島区福島1-1-48)
- (3) 内 容 鳥取和牛をメイン食材とした創作メニューのお披露目、鳥取和牛のPR
- (4) 応募者数 146名(応募枠10名)、料金10,500円(税込)
- (5) 出席者 かどかみたけし門上武司氏(「あまから手帖」編集顧問)、たかやまたつひろ高山龍浩氏(オーナーシェフ)、食関係者(ライター等)、地元生産者、一般参加者等
- (6) 使用食材 鳥取和牛、モサエビ、ワカメ、ヤマトシジミ、ブロッコリー、ねばりっこ等13品目
- (7) 主な声
  - ア 一般参加者
    - 県産食材の美味しさに感激した。今後も鳥取和牛を食べてみたい。
    - 今後も県産食材を使った食のイベントを企画してほしい。
    - 鳥取への温泉&グルメツアーを企画してほしい。
  - イ アドックの高山シェフ
    - 以前、夏輝を仕入れたことがあり、大変美味しかった。今回、鳥取県に多くの美味しい食材があることに驚いた。特に、鳥取和牛のホルモンの鮮度は抜群であった。
    - 今後も多くの旬の食材を提案してほしい。

### 3 株式会社クボタ社員食堂での鳥取県産食材を使ったフェアの開催

(1) 実施期間 3月13日(月)～31日(金)

(2) 場 所 株式会社クボタの社員食堂

(3) 使用食材 紅ズワイガニ、モサエビ、ヤマトシジミ、ねばりっこ、豆腐ちくわ、あじフライ、らっきょう甘酢漬、地酒、北条ワイン、二十世紀梨コンポート&ピューレ等21品目

(4) メニューお披露目会

ア 日 時 3月13日(月)午後6時から午後8時まで

イ 内 容 創作メニュー等のお披露目、「食のみやこ鳥取県」・県内観光等のPR、お楽しみ企画(トリピー登場、地酒飲み比べ、かに甲羅積みゲーム等)

ウ 参加者 80名(社員限定)、参加費2,000円(税込)

エ 参加者の主な声

○今回の県産食材を使った創作メニューや県産加工品全て、美味しかった。特に、紅ズワイガニのトマトパスタ(かに味噌添え)はとても美味しかった。

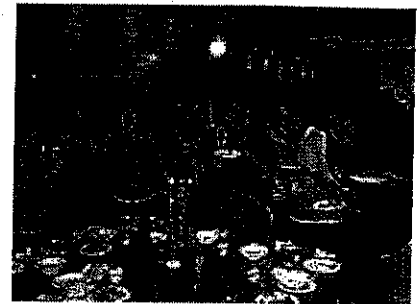
○明日から新メニューが出てくるので、楽しみにしている。また、食事に来たい。



平成28年度展示商談会の会場



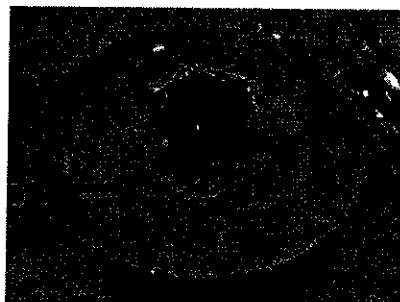
門上氏と高山氏の食材のトーク



(株)クボタ社員食堂でのお披露目会



県内事業者の試食品の準備



鳥取和牛を使った創作メニュー



(株)クボタ社員参加によるイベント

# 名古屋における情報発信等について

平成29年 3月21日  
名古屋代表部

## 鳥取県観光PRの取組について

### 1 刈谷ハイウェイオアシスでのPR【実施済】

入場者数全国3位の遊園地としても紹介され、行楽客や地元の方々など多くの利用で賑わう刈谷ハイウェイオアシスで、島根県と合同で今春以降の観光客誘客に向けて山陰地方の魅力をPRしました。

なお、山陰両県での観光PRイベント開催は初めてです。

- (1) 日程：3月11日（土）、12日（日）
- (2) 場所：伊勢湾岸自動車道 刈谷ハイウェイオアシス（刈谷市）広場 ※年間利用者数：約800万人
- (3) 主催：鳥取県（名古屋代表部）、（公社）鳥取県観光連盟、島根県
- (4) 内容：各ブースでのPR、鳥取・島根両県をテーマのクイズ大会、トリピー・しまねっことの記念撮影、観光資料配付等を行いました。



### 2 「第29回旅まつり名古屋2017」での鳥取県PRについて【実施済】

「旅の楽しさ」を発信するイベント「旅まつり名古屋」で、東海地方からの今春以降の観光客誘客に向けて県内の観光関係団体等と鳥取県の魅力をPRしました。

- (1) 日程：3月18日（土）～19日（日）午前10時～午後5時
- (2) 会場：久屋大通公園（名古屋市中区栄）
- (3) 主催：旅まつり名古屋実行委員会（（公社）日本観光振興協会、東海旅客鉄道（株）、名古屋鉄道（株）近畿日本鉄道（株）、中日新聞社等）
- (4) 来場者数：30万人（目標）※昨年度実績29万人
- (5) 出展ブース：157ブース
- (6) 参加者：鳥取県（名古屋代表部）、（公社）鳥取県観光連盟、鳥取県内関係団体
- (7) 出展概要（予定）

項目	内容
鳥取県ブース	・砂の美術館砂像マイスターによるミニ砂像公開制作、観光資料等配布 ・缶バッチ制作体験 等
ステージ	・とっとり観光親善大使、トリピーによるPRステージ

【参考：鳥取県内団体の出展概要】

団体名	鳥取中部観光推進機構	大山山麓観光推進協議会
出展概要	・観光資料配付 ・モサエビの塩焼き販売 等	・観光資料配布、パネル展 ・ミニゲーム 等

### 3 情報番組での鳥取県観光PR

今春以降の鳥取県観光をPRするため、東海地方の情報番組とタイアップして鳥取砂丘、水木しげるロードなどを紹介します。

- (1) 番組名：「日曜なもんで！」（テレビ愛知）の『旅してみた。』のコーナーで10分程度
- (2) 放送日：3月26日（日）10時45分～
- (3) 内容：佐藤実絵子（さとうみえこ）さん（元SKE48）とテレビ愛知アナウンサーが鳥取の旅をレポートする。